

令和8年度 中学部（Ⅱ課程Aグループ） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
112		こくご☆☆☆☆		国語担当 2 名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技） 日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。（中学部 1 段階） （思判表力） 「聞くこと・話すこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができる。（中学部 1 段階） （学・人） 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとするすることができる。（中学部 1 段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	（知及技） ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-（工） ・自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。ウ-（ア） （思判表力） ・話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めることができる。A-イ ・自分が書いたものを読み返し、間違いを正すことができる。B-エ （学・人） ・言葉がもつよさを感じるとともに、国語で思いや考えを伝えようとするすることができる。（中学部 1 段階）	（知・技） ・言葉を意味のまとまりで捉えて音読している。 ・言葉の響きやリズムに親しみ、自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりしている。 （思・判・表） ・自分のことや友だちについて話すことを考え、紹介している。 ・自分が書いたものを読み返し、間違いを正している。 （主学） ・詩の音読や俳句を通じて言葉や表現のおもしろさに気づいたり、自分の言葉で伝えたいことを伝えようとしたりしている。	・季節の詩『ただいだけで』『春の歌』 ※教科書 P 2、34 ・自己紹介、他己紹介 ・日記『山の家にやって』 ※教科書 P 94 ・俳句（春）、川柳 ※教科書 P 32	・季節に合った詩を紹介し、毎時間の授業の導入として音読する。 ・自分のことや友だちのことを紹介したり、文にまとめたりする。 ・休日の出来事を日記に書く。 ・俳句について川柳との違いを学習する。 ・かりゆし公園へ行き「春」にちなんだ言葉を集め、俳句を作る。
	20	（知及技） ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-（工） ・事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。イ-（ア） （思判表力） ・日常生活で必要な語句や文章、看板や標識、説明書などを読み、行動することができる。C-ウ （学・人） ・言葉がもつよさを感じるとともに、国語で考えたり伝え合ったりしようとするすることができる。（中学部 1 段階）	（知・技） ・言葉を意味のまとまりで捉えて音読している。 ・看板や標識や広告の意味、説明書やレシビの内容を理解している。 （思・判・表） ・いろいろな標識やしるし、説明書に従って行動している。 （主学） ・詩の音読を通じて言葉や表現のおもしろさに気づいたり、説明書などの言葉を理解しようとしている。	・いろいろな標識・表示 ※教科書 P 38 ・作ってみよう ※教科書 P 64、66 ・作品を紹介しよう ※教科書 P 12	・身の回りの標識や看板などを探したり、意味を調べたりする。 ・広告から知り得る情報を読み取る。 ・かりゆし公園へ行き、公共の表示や看板について調べる。 ・説明書やレシビに従って行動する。
	10	（知及技） ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-（工） ・挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知る。ウ-（イ） （思判表力） ・文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。B-ウ （学・人） ・言葉がもつよさを感じるとともに、国語で思いや考えを伝えようとするすることができる。（中学部 1 段階）	（知・技） ・言葉を意味のまとまりで捉えて音読している。 ・季節に応じたあいさつや表現がわかっている。 （思・判・表） ・文の構成、語句の使い方に気を付けて書いている。 （主学） ・詩の音読を通じて言葉や表現のおもしろさに気づいたり、自分の言葉で伝えたいことを伝えようとしたりしている。	・季節の詩（夏） ・季節の便り（暑中見舞い）※教科書 P 123 ・俳句（夏） ※教科書 P 32	・季節に合った詩を紹介し、毎時間の授業の導入として音読する。 ・暑中見舞いの意味を知り、季節の挨拶状の書き方に従って、暑中見舞いを書く。 ・かりゆし公園へ行き夏の季節語を集め、俳句を作る。
	20	（知及技） ・昔話や伝承などを読み、言葉の響きに親しむことができる。小3ウ-（ア） ・読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知る。ウ-（工） （思判表力） ・登場人物になったつもりで、朗読したり演じたりすることができる。C-エ （学・人） ・言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しもうとすることができる。（中学部 1 段階）	（知・技） ・民話に出てくる地方の言葉や独特な言い回しに親しんでいる。 ・幅広く物語の世界を楽しんでいる。 （思・判・表） ・登場人物になったつもりで、朗読したり演じたりしている。 （主学） ・言葉の響きを楽しみ、朗読や演じることを通して物語を表現しようとしている。	・民話『オオカミと羊飼』『ねぼうしたねこ』 ※教科書 P 54、58 ・いろいろな物語	・『オオカミと羊飼』『ねぼうしたねこ』を読み解き、みんなで朗読したり、演じたりする。 ・沖縄の民話、平安時代や江戸時代などの物語作品を読んだり聞いたりする。

2 学 期	21	(知及技) ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-(工) ・普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うこと。ア-(力) (思判表力) ・身近な人の話を聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えることができる。A-ア(学・人) ・言葉がもつよさに気付くとともに、国語で考えたり伝え合ったりしようことができる。(中学部1段階)	(知・技) ・言葉を意味のまとまりで捉えて音読している。 ・丁寧な言葉で受け答えをしている。 (思・判・表) ・インタビューで聞いたことをメモしたり、質問したりして、話の内容を捉えている。 (主学) ・相手と適切な言葉遣いで会話のやりとりをしたり、メモをとったりしている。	・季節の詩(秋) ・インタビューをしよう ・俳句(秋)	・季節に合った詩を紹介し、毎時間の授業の導入として音読する。 ・インタビューしたい相手を決め、聞きたい内容を考える。 ・インタビューして聞いたことをまとめる。 ・かりゆし公園へ行き秋の季語を集め、俳句を作る。
	8	(知及技) ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-(工) ・挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知る。ウ-(イ) (思判表力) ・文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。B-ウ (学・人) ・言葉がもつよさを感じるとともに、国語で思いや考えを伝えようすることができる。(中学部1段階)	(知・技) ・言葉を意味のまとまりで捉えて音読している。 ・季節に応じたあいさつや表現がわかっている。 (思・判・表) ・文の構成、語句の使い方に気を付けて書いている。 (主学) ・詩の音読を通じて言葉や表現のおもしろさに気づいたり、自分の言葉で伝えたいことを伝えようとしたりしている。	・季節の詩(冬) ・季節の便り(年賀状) ※教科書P86	・季節に合った詩を紹介し、毎時間の授業の導入として音読する。 ・年賀状の意味を知り、季節の挨拶状の書き方に従って、年賀状を書く。
3 学 期	13	(知及技) ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-(工) ・主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解することができる。ア-(オ) (思判表力) ・相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。B-イ(学・人) ・言葉がもつよさに気付くとともに、国語で考えたり伝え合ったりしようことができる。(中学部1段階)	(知・技) ・語のまとまりに気を付けて音読している。 ・主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解している。 (思・判・表) ・相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 (主学) ・言葉の役割に気を付けて、正しい使い方をしようとしている。	・季節の詩(冬) ・主語、述語、接続語 ・お話を作ろう ・俳句(冬)	・季節に合った詩を紹介し、毎時間の授業の導入として音読する。 ・主語と述語の関係や接続詞の役割を学習する。 ・いろいろな文章から、主語、述語、接続語を見つけたら、どんな接続語が入るか考えたりする。 ・主語、述語、接続語の使い方に気を付けながら、写真やイラストを見て文を作ったり、絵カードを並べて文章を組み立てたりする。 ・かりゆし公園へ行き冬の季語を集め、俳句を作る。
	8	(知及技) ・語のまとまりに気を付けて音読することができる。ア-(工) (思判表力) ・経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。B-ア ・相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。B-イ(学・人) ・言葉がもつよさに気付くとともに、国語で思いや考えを伝えようすることができる。(中学部1段階)	(知・技) ・語のまとまりに気を付けて音読している。 (思・判・表) ・経験したことを元に相手に伝えたいことをまとめている。 ・感謝の気持ちがより伝わるように文章の構成を考えている。 (主学) ・言葉がもつよさを生かして、気持ちを込めて丁寧に手紙を書こうとしている。	・声を出して読んでみよう、言葉の意味、仲間の言葉 ※教科書P18～21 ・手紙を書こう ※教科書P86	・同音異義の言葉を声に出して読んだり、同音異義語ゲームに親しんだりする。また、上位語にあった仲間の言葉を集める活動に取り組む。 ・1年間を振り返り、お世話になった先生方へお礼の手紙を書く。
留意点 引継ぎ等		・毎時間の「季節の詩」については、「いろいろな詩」や「ややこしや」等を導入として扱ってもよい。 ・俳句、川柳の単元では、既習事項の川柳の発展学習として季節毎に俳句の学習を取り入れる。 ・民話『オオカミと羊飼』『ねぼうしたねこ』の単元では、関連学習として沖縄の民話や平安時代や江戸時代などの物語作品に触れる機会とする。 ・昨年度は「いろはうた」や「沖縄の方言」「寿限無(落語)」にも取り組んだ。			

令和8年度 中学部（Ⅱ課程Aグループ） 社会科 年間指導計画

単位数 ／配当時間	教科書／副教材等	担当者名
42	なし	社会担当2名

目標：（知・技）知識及び技能 （思・判・表）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主・学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知・技）活動や体験の課程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよき、それらの関わり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けることができる。（小3段階） （思・判・表）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができる。（小3段階） （学・人）自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養うことができる。（小3段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	7	（知・技）簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けることができる。（小3生）ケ（イ） （思・判・表）日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動することができる。（小3生）ケ（ア） （学・人）学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わろうとする意欲をもち、日常生活の中で活かそうとすることができる。（小3生）	（知・技）簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとしている。 （主・学）学校のきまりや公共の場でのマナー等に関わろうとする意欲をもち、日常生活の中で活かそうとしている。	社会参加ときまり 集団参加のためのルールを考えよう 道路の標識を調べよう	自己紹介 身近な家庭、学校、地域社会 集団参加のためのルール
	7	（知・技）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ることができる。（小3生）コ（イ） （思・判・表）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現することができる。（小3生）コ（ア） （学・人）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設の活用を学び、それらの役割を活かそうとすることができる。（小3生）	（知・技）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ろうとしている。 （思・判・表）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現しようとしている。 （主・学）日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設の活用を学び、それらの役割を活かそうとしている。	公共施設と制度 学校の公共物について 地域の公共施設について	身近な公共施設（かりゆし公園について） 公共施設を地図で探す
2学期	8	（知・技）安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができる。（小3生）イ（イ） （思・判・表）日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけることができる。（小3生）イ（ア） （学・人）安全や防災に関わろうとする意欲をもち、日常生活の安全を守ることの大切さを学び活かそうとすることができる。	（知・技）安全や防災に関わる知識や技能を身に付けることができる。 （思・判・表）日常生活の安全や防災に関心をもち、安全な生活をするよう心がけようとしている。 （主・学）安全や防災に関わろうとする意欲をもち、日常生活の安全を守ることの大切さを学び活かそうとしている。	地域の安全 火事から守っているのは誰？ 犯罪から守っているのは誰？ 災害から守っているのは誰？	消防署や消防士の仕事についてインターネットやビデオ等で調べる。 警察署と警察の仕事についてインターネットやビデオ等で調べる。 災害時のそれぞれの役割についてインターネットやビデオ等で調べる。
	8	（知・技）生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを知ることができる。（中1）エ（ア） （思・判・表）仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現することができる。（中1）エ（イ） （学・人）生産に関する仕事と自分たちの生活との関わり大切さについて自覚を養うことができる。（中1）	（知・技）生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもって行われていることを知ろうとしている。 （思・判・表）仕事の種類や工程などに着目して、生産に携わっている人々の仕事の様子を捉え、地域の人々の生活との関連を考え、表現しようとしている。 （主・学）生産に関する仕事と自分たちの生活との関わり大切さについて学び活かそうとしている。	産業と生活 スーパー等で働く人はどんな工夫をしているのだろうか？	近隣の小売店やスーパーなどで働く人の様子についてビデオを見て調べる。（コンビニエンスストアローソンについて）
3学期	6	（知・技）身近な地域や自分たちの市の様子を知ることができる。（中1）オ（ア） （思・判・表）都道府県内における市の地形、土地利用などに「着目して、場所の違いを考え、表現することができる。（中1）オ（イ） （学・人）身近な地域の様子に関心をもち、地域社会の中で生活することの大切さについて学んだことを活かそうとすることができる。（中1）	（知・技）身近な地域や自分たちの市の様子を知ろうとしている。 （思・判・表）都道府県内における市の地形、土地利用などに着目して、場所の違いを考え、表現しようとしている。 （主・学）身近な地域の様子に関心をもち、地域社会の中で生活することの大切さについて学んだことを活かそうとしている。	我が国の地理や歴史 私たちの住んでいる町はどのような様子なのだろうか？	身近な地域や市町村 学校の周りの道路の広さ、建物の様子を調べ、簡単な地図にまとめる。（かりゆし公園、コンビニエンスストアローソン）
	6	（知・技）世界の中の日本と国際交流に関わる学習を通して文化や風習の特徴や違いを知ることができる。（中1）カ（ア） （思・判・表）そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現することができる。（中1）カ（イ） （学・人）外国の文化や生活に関心をもち、外国の文化を尊重する態度を養うことができる。（中1）	（知・技）世界の中の日本と国際交流に関わる学習を通して文化や風習の特徴や違いを知ろうとしている。 （思・判・表）そこに暮らす人々の生活などに着目して、日本との違いを考え、表現しようとしている。 （主・学）外国の文化や生活に関心をもち、外国の文化を尊重し学んだことを活かそうとしている。	外国の様子 外国と日本、比べてみよう、同じこと、違うこと	世界の国々に暮らす人々の生活の特徴や日本との違い 世界で何が起こっているのかを調べる。 外国の衣服、料理、食事習慣、子どもの遊び、行事等についてインターネットやビデオ等で調べる。

令和 8年度 中学部 2年3年（Ⅱ課程A グループ） 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
112	「さんすう☆☆☆☆」等	数学担当者 2 名

目標：(知・技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主・学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けることができる。(中学部段階) (思判表力) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔に表現する力を養うことができる。(中学部段階) (学・人) 数学的活動の楽しさに気づき、学習を振り返りよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(中学部段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	19	【A数と計算】 (知・技) ・1000までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えたりすることができる。A数と計算ア(ア)㉔ ・3位数の表し方について理解することができる。A数と計算ア(ア)㉕ (思判表力) 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすことができる。A数と計算イ(イ)㉔ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用することができる。(中1段階)	(知・技) ・1000までの具体物を100ずつまとめて数えることができる。 ・一の位、十の位、百の位を理解して3桁の数字を読むことができる。 (思・判・表) 100のまとまり、10のまとまりに着目し、数の大きさを比べたり数え方を考えたりしながら3桁の数を書き表すことができる。 (主学) 具体物を自ら操作してまとまりを作ったり、学習活動に進んで参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評価する。	単元1「大きな数を数えよう」	・数タイル、100玉そろばんなど半具体物を10、100のまとまりで数え、十進法に従った数を表す。まとまりで数えたものを位取り表(ラミネート)を使って数字で書き表す。 ・フラッシュ教材を活用し、3桁の数字を読む。 ・スーパーのチラシなどを使い、商品の値段を読む。 ・レシートの金額を読み取る。 ・買い物学習(かりゆし公園・ローソンへ行こう)
	18	【A数と計算】 (知・技) ・2位数の加法及び減法について理解し、その計算ができること、またそれらの筆算の仕方について知ることができる。A数と計算イ(イ)㉕ ・簡単な場合について3位数の加法及び減法の計算の仕方を知ることができる。A数と計算イ(イ)㉖ (思判表力) 数量の関係に着目し、数を適用する範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。A数と計算イ(イ)㉗ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用することができる。(中1段階)	(知・技) ・2桁の足し算または引き算の筆算ができてい る。 ・3桁の足し算または引き算で、同じ位の数字 どうしを計算することができる。 (思・判・表) 買い物をする時の合計やおつりの金額を出すた めに、足し算をするか引き算をするかが分か り、式を立てることができる。 (主学) 買い物をする際に、進んで商品を選んだり、支 払いをしようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評 価する。	単元2「お小遣いの 予算を立てよう！」	・お小遣いの使い道を考え、筆算したり計算機で確 認したりする。買い物予定表に買いたいものを計画 し、式に表す練習をする。模擬買い物学習を行う。 ・数の分解や合成を確認する。
2 学期	19	【B図形】 (知・技) ・直線について知ることができる。B図形ア(ア)㉔ ・三角形や四角形について知ることができる。B図形ア(ア)㉕ ・正方形、長方形及び直角三角形について知ることができる。B図形ア(ア)㉖ (思判表力) 図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を見るとともに、図形の性質 を見いだし、身の回りのものの形を図形として捉えることができる。B図 形イ(イ)㉗ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだこ のよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする。(中1段階)	(知・技) 正方形、長方形、直角三角形の特徴(辺と頂 点、直角)を理解している。 (思・判・表) 正方形、長方形、直角三角形の違いや共通点に 気づき、表現することができる。 (主学) 自ら図形カードに触れたり形を組み合わせよう としている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評 価する。	単元3「同じ形に 分けよう」	辺や頂点の数、直角の場所を調べる。直角三角形を 二つ組み合わせで形をつくるゲームをする。箱の分 解・組み立て・作図を行う。
	19	【C測定】 (知・技) ・目盛りの原点を対象の端に当てて測定することができる。C測定ア(ア)㉔ ・長さの単位[ミリメートル(mm)、センチメートル(cm)、メー トル(m)、キロメートル(km)]について知り、測定の意味を理解する ことができる。C測定ア(ア)㉕ ・かさの単位[ミリリットル(ml)、デシリットル(dl)、リットル (l)]について知り、測定の意味を理解することができる。C測定ア(ア)㉖ (思判表力) 身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現 したり、比べたりすることができる。C測定イ(イ)㉗ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだこ のよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う ことができる。(中1段階)	(知・技) 1000mlと1ℓが同等であることを理解している。 (思・判・表) ・長さに応じた計測器具を利用して計測し、正し い単位で表すことができる。 ・ペットボトル等で身近なかさの量感をつかむ ことができる。 (主学) 目盛りを見て数えようとしたり、進んで量を比 べようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評 価する。	単元4「いろいろ なものを測ろう」 ・長さを測ろう ・かさを比べよう	・定規やメジャー、ipadで測りたいものや場所を 決め、予測し計測する。→「職業」と関連付ける ・ペットボトルや牛乳パック、ヤクルトの容器の 身近な飲み物の量を測ったり比べたりする。→「家 庭」と関連付ける ・PTAバザー、買い物学習(かりゆし公園・ローソ ンへ行こう)

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
3 学期	19	【C測定】 (知及技) ・時間の単位(秒)について知ることができる。C測定イ(ア)㊦ ・日常生活に必要な時刻や時間を求めることができる。C測定イ(ア)㊧ (思判表力) 時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすことができる。C測定イ(イ)㊦ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用することができる。(中1段階)	(知・技) ・1分=60秒について理解している。 ・〇時間後(前)について理解している。 (思・判・表) アナログ時計の針を見て、作業時間終了の時刻に気づくことができる。 (主学) 時計に興味を持ち、針の位置や動きを確認しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評価する。	単元5「あと何分？」	アナログ時計で「〇分後」の予定時刻や「〇時〇分まで」の残り時間を求める。時計の模型を用いて長針の動きを観察する。
	18	【データの活用】 (知及技) 身の回りにある数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりすることができる。Dデータの活用ア(ア)㊦ (思判表力) 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりすることができる。Dデータの活用ア(イ)㊦ (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用することができる。(中1段階)	(知・技) グラフから情報を読みとろうとしたり、作成することができる。 (思・判・表) グラフの数値に注目して比較したり、特徴を読みとることができる。 (主学) 表やグラフの内容が一目で分かるよう表やグラフの項目を設定しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察やプリントで評価する。	単元6「人気メニューを調べよう」	給食のリクエスト献立や人気アニメなど、興味関心の高いアンケートデータを取り、棒グラフを作成する。パソコンソフトを用いる。iPadアプリを用いる。
留意点 引継ぎ等		・主に中学部1段階を想定。しかし特定の領域では、小3段階の内容も取り入れる場合も考えられる。 ・学習指導要領「数学科」における領域と学期を対応させて作成(1学期:A数と計算 2学期:B図形・C測定 3学期:Dデータの活用) ・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定する。(校外学習・PTAバザー・販売学習など)			

令和 8 年度 中学部 2・3 年（Ⅱ課程Aグループ） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
42		なし		理科担当 2 名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）自然の事物・現象についての基礎を理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）観察、実験などを行い、疑問をもつと予想や仮説を立てることができる。 （学・人）自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	6	（知及技）人や動物の体のつくりと運動の理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）人や動物の体のつくりと運動について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）人や動物の体のつくりと運動について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）人や動物の体のつくりと運動の理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思・判・表）人や動物の体のつくりと運動について、疑問を持ったことについて既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （主学）人や動物の体のつくりと運動について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	人の体のつくりと運動 ・骨と筋肉 ・骨と筋肉の働き	・人体模型や自分の体を観察しながら、筋肉と骨について予想する。 ・動画を見てより深い理解をはかる。
	3	（知及技）身近な植物についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）身近な植物について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）身近な植物について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）身近な植物を観察し、種類によって葉の様子が異なることに気付くことができる。 （思・判・表）身近な植物を観察し、比較する中で、差異点や共通点に気付く、分類することができる。 （主学）身近な植物を観察する活動を通して、自然に対する関心を深めようとしている。 【評価資料】活動の様子や、発問に対する答えを記録し評価する。	季節と生物（夏） ・動物の活動と季節 ・植物の成長と季節	・校内の植物を観察し、葉っぱスタンプやiPadの写真として記録する。 ・観察した植物の場所を記した「いきものマップ」を掲示物として作成する。 ・2、3学期など観察時期を変え、記録や分類したものと比較し、季節による植物の変化について調べる。
	5	（知及技）気象情報についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）気象情報について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）気象情報について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）気象情報についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思・判・表）気象情報について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （主学）気象情報について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	天気の様子 ・天気による一日の気温の変化 ・水の自然蒸発	・外に出て曇量や雨量などの観察をする。 ・水を入れた皿を日なたに置き、定時観察をする。
	4	（知及技）月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）月や星について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）月や星について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思・判・表）月や星について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （主学）月や星について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	月と星（夏） ・月の形と位置の変化 ・星の明るさ、色	・夏の星座を調べる ・動画で星の動きを観察する
2 学期	6	（知及技）水の三態や状態変化についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）水の状態について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）温度変化に対する水の状態変化について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）実験を通して水には三つの状態があることや温度の変化で状態が変化することに気付くことができる。 （思・判・表）状態変化について予想し、実験を通して確認することができる。 （主学）水の性質に関心をもち、それらを日常生活に活かそうとしている。 【評価資料】活動の様子や、発問に対する答えを記録し評価する。	雨水の行方と地面の様子 ・地面の傾きによる水の流れ ・土の粒の大きさと水のしみこみ方	・ホットプレートで水を蒸発させたり、保冷剤で水蒸気を凝結させたりするなど、身近なもので状態変化の実験を行う。 ・海、山、川、太陽の位置関係と雨の行方を照らし合わせて考え、水の循環について知る。 ・水の循環と状態変化との関係性を考える。
	4	（知及技）身近な植物についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）身近な植物について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）身近な植物について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）身近な植物を観察し、種類によって葉の様子が異なることに気付くことができる。 （思・判・表）身近な植物を観察し、比較する中で、差異点や共通点に気付く、分類することができる。 （主学）身近な植物を観察する活動を通して、自然に対する関心を深めようとしている。 【評価資料】活動の様子や、発問に対する答えを記録し評価する。	季節と生物（秋・冬） ・動物の活動と季節 ・植物の成長と季節	・校内の植物を観察し、葉っぱスタンプやiPadの写真として記録する。 ・観察した植物の場所を記した「いきものマップ」を掲示物として作成する。 ・1、3学期など観察時期を変え、記録や分類したものと比較し、季節による植物の変化について調べる。
	7	（知及技）空気や水の性質についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）空気や水の性質について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）空気や水の性質について見いだした疑問を進んで調べ、学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）実験を通して空気に体積があることや空気に圧力をかけると体積が小さくなることに気付くことができる。 （思・判・表）見えない空気の存在について予想し、実験を通して確認することができる。 （主学）空気や水の性質に関心をもち、それらを利用したものを作ろうとしている。 【評価資料】活動の様子や、発問に対する答えを記録し評価する。	水や空気と温度 ・温度と体積の変化 ・水の三態変化	・袋や風船を使って、空や水を開け込め、空気や水の性質について調べる。 ・空気のパネのような性質に気付かせ、簡単な空気鉄砲を制作し、玉の飛び様子を実験・観察させる。 ・空気にも重さがあるのか調べる。
3 学期	7	（知及技）月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思判表力）月や星について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （学・人）月や星について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	（知・技）月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けることができる。 （思・判・表）月や星について、疑問をもったことについて、既習の内容や生活経験を基に予想することができる。 （主学）月や星について見いだした疑問を進んで調べ、生物を愛護する態度や学んだことを日常生活や社会生活などに生かそうとすることができる。	月と星（冬） ・月の形と位置の変化 ・星の明るさ、色 ・冬の星座	・冬の星座を調べる ・動画で星の動きを観察する
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部1年（Ⅱ課程A） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
62	なし	音楽担当2名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けることができる。（中1段階） （思判表力）音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができる。（中1段階） （学・人）進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。（中1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	8	（知及技）範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞を見て歌うことができる。（中1段階） （思判表力）曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりにつくことができる。（中1段階） （学・人）自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わうことができる。（中1段階）	（知及技）範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞を見て歌っている。 （思判表力）曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりにつくいている。 （学・人）自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わおうとしている。	・みんなで歌おう ・歌詞の表す様子を思い浮かべながら歌おう	・教師の師唱を聞き伸びやかな声で歌う喜びを表現する。 「校歌」「友だちになれたらいいね」「believe」「春がきた」「ハローハロー」
	8	（知及技）音符や休符について学習し、それを用いてリズムを表現できる。（中1段階） （思・判・表）曲の雰囲気や曲のテンポで身体表現できる。（中1段階） （学・人）教師や友達と一緒に身体表現を楽しむことができる。（中1段階）	（知及技）音符や休符について学習し、それを用いてリズムを表現している。 （思・判・表）曲の雰囲気や曲のテンポで身体表現している。 （学・人）教師や友達と一緒に身体表現を楽しもうとしている。	・リズムに合わせて表現しよう ・音符と休符	・音楽に合わせて色々なパターンのリズム打ちや身体表現を楽しみながら、音符や音価についての簡単な学習を行う。 「リズムに合わせて演奏しよう」
	10	（知及技）平和への思いを持ち、歌詞を見ながら曲の雰囲気やあった声量を考え表現することができる。（中1段階） （思判表力）曲想に親しみ、曲の雰囲気や歌詞の内容を理解しながら思いを込めて歌うことができる。（中1段階） （学・人）平和に関する音楽を鑑賞し平和について考えることができる。（中1段階）	（知及技）平和への思いを持ち、歌詞を見ながら曲の雰囲気やあった声量を考え表現している。 （思判表力）曲想に親しみ、曲の雰囲気や歌詞の内容を理解しながら思いを込めて歌っている。 （学・人）平和に関する音楽を鑑賞し平和について考えようとしている。	曲想を感じながら歌おう	「いのちのリレー」「月桃」等
2学期	8	（知及技）範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりすることができる。（中1段階） （思判表力）曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりにつくことができる。（中1段階） （学・人）自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わうことができる。（中1段階）	（知及技）範唱を聴いて歌ったり手話を模倣したり歌詞を見て歌っている。 （思判表力）曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わりにつくいている。 （学・人）自然な発声でのびのびと歌う喜びを味わおうとしている。	・歌い方を工夫しよう	・歌詞の内容を理解し、姿勢に気をつけながら表情豊かに歌う。 「もみじ」「赤とんぼ」「少年時代」
	8	（知及技）和太鼓についての基礎的な知識や奏法を身に付けることができる。（中1段階） （思判表力）和太鼓の音色やリズムを味わい表現することができる。（中1段階） （学・人）郷土の音楽の特徴を感じながら鑑賞することができる。（中1段階）	（知及技）和太鼓についての基礎的な知識や奏法を身に付けている。 （思判表力）和太鼓の特徴的な音色やリズムを味わい表現している。 （学・人）郷土の音楽の特徴を感じながら鑑賞している。	和太鼓に挑戦しよう	・和太鼓の正しい奏法でリズムよく演奏する 「パプリカ」「勇気100％」
	8	（知及技）鍵盤楽器に親しみ基本的な奏法・指使いを身に付けることができる。（中1段階） （思判表力）音程の変化に気を付けながら音階や簡単なフレーズを弾くことができる。（中1段階） （学・人）教師や友達と一緒に演奏する楽しさを味わうことができる。（中1段階）	（知及技）鍵盤楽器に親しみ基本的な奏法・指使いを身に付けている。 （思判表力）音程の変化に気を付けながら音階や簡単なフレーズを弾いている。 （学・人）教師や友達と一緒に演奏する楽しさを味わおうとしている。	・楽器を演奏しよう 鍵盤楽器に挑戦	・鍵盤楽器の基本的な奏法を身に付け音階や簡単なフレーズを曲に合わせて弾く。 「かえるのうた」「ちやいろのこびん」
	10	（知及技）曲や演奏の良さを感じながら聴くことができる。（中1段階） （思・判・表）様々なジャンルの音楽の音の響きの特徴やリズムパターンなどの面白さを感じることができる。（中1段階） （学・人）様々なジャンルの音楽に触れてその楽しさに気付くことができる（中1段階）	（知及技）曲や演奏の良さを感じながら聴いている。 （思・判・表）様々なジャンルの音楽の音の響きの特徴やリズムパターンなどの面白さを感じている。 （学・人）様々なジャンルの音楽に触れてその楽しさに気付いている。	・いろいろな音楽を聴こう	・様々なジャンルの音楽に触れ、音楽体験を広げる。 ・音色の違いに気を付けて音楽を鑑賞する。 「白鳥」「愛のあいさつ」

3 学 期	10	(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付くことができる。 (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら歌唱表現に対する思いをもつことができる。 (学・人) 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養うことができる。	(知・技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。音楽表を楽しむために必要な歌唱の技能を身に付け、歌ったり、体を動かしたりしている。 (思・判・表) 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌唱表現に対する思いを持っている。 (主学) 音楽活動を楽しみながら、主体的、協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	思いを込めて歌おう	卒業式の歌
-------------	----	---	---	-----------	-------

令和8年度 中学部 (Ⅱ課程A) 美術科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
77	・クレヨン、マジック、絵の具等の画材 ・画用紙、ボンド、スチロール版 ・描画補助具、ipad、大型テレビ等	美術担当2名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技)造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中1段階) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養うことができる。(中1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	20	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて材料や用具を選んで表し方を工夫することができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想することができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	(知・技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表している。 (思・判・表)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想している。 (主学)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わっている。	「オリエンテーション」 「いろいろな色遊び」 「モダンテクニック(描画表現技法)」 「レインスティック作り」 「平和の折り鶴」	・「自分」と「好きなもの」をイメージして丁寧に描く。 ・鉛筆、クレヨン、色鉛筆、水彩絵の具、ポスターカラーなどの基本的な画材を用いる。
	5	(知及技)美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げることができる。	(知・技)美術作品の鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取っている。 (主学)楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げている。	「なりきり絵画」 「雨を表現した作品の鑑賞」 「平和を表現した作品の鑑賞」 「友達の作品の鑑賞」	
2学期	26	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて材料や用具を選んで表し方を工夫することができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想することができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わい、豊かな生活を創造することができる。	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表している。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想している。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。	「粘土で作ろう・ロクロ体験」 「でこぼこ版画(秋の情景)」 「ピクセルアート」	・粘土や版画インク、自然物など応用的な素材を用いる。
	6	(知及技)美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げることができる。	(知・技)美術作品の鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表)自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取っている。 (主学)楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げている。	「陶芸作品の鑑賞」 「版画作品の鑑賞」 「ピクセルアートの鑑賞」 「友達の作品の鑑賞」	
3学	16	(知及技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて材料や用具を選んで表し方を工夫することができる。 (思判表力)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想することができる。 (学・人)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わうことができる。	(知・技)材料や用具の扱いに親しみ、表したいことに合わせて、表し方を工夫し、材料や用具を選んで使い表している。 (思・判・表)経験したことや思ったこと、材料などを基に表したいことや表し方を考えて発想・構想している。 (主学)楽しく活動に取り組み、作品をつくる喜びを味わっている。	「共同制作」卒業式の垂れ幕	・卒業生への感謝を込めて課程を超えて共同で作品制作する。

期	4	(知及技) 美術作品の鑑賞方法を身につけることができる。 (思判表力) 自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取ることができる。 (学・人) 楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げることができる。	(知・技) 美術作品の鑑賞方法を身につけている。 (思・判・表) 自分たちの作品や美術作品などを鑑賞して、よさや面白さ、美しさを感じ取っている。 (主学) 楽しく活動に取り組み、表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を広げている。	「1年間の振り返り」 「友達の作品の鑑賞」	・1年間で制作した作品や活動の様子を見て振り返る。
留意点 引継ぎ等					

令和 8年度 中学部（Ⅱ課程Aグループ）保健体育 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
77	新しい保健体育（東京書籍）	保健体育担当2名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な動きや技能を身につけることができる。【中学部1段階】 (思判表力) 各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。【中学部1段階】 (学・人) 各種の運動に進んで取り組み、決まりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動する態度を養うことができ、健康・安全の大切さに気付き、健康の保持増進に進んで取り組む態度を養うことができる。【中学部1段階】			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して	77	(知及技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともにその行い方がわかり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めることができる。 (思判表力) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動ができる。	(知・技) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して体を動かす楽しさや心地よさに触れるとともにその行い方がわかり、友達と関わったり、動きを持続する能力などを高めようとしている。 (思・判・表) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動について自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとしている。	① 体づくり運動 ・体操、ダンス ・5分間走	・伸び伸びとした動作で行う運動。(ストレッチ体操等) ・リズムに乗って行う運動。(ツバメダンス、ラジオ体操等) ・歩いたり、走ったりする運動。 ・校外学習
		(知及技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動することができる。	(知・技) 体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方が分かり、基本的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 自分の健康・安全についての課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	②保健分野 ・病気の予防 ・体のしくみ ・体の発育 ・応急処置	・水泳の事前学習で「衛生」や「規則正しい生活」についての学習を行う。 ・身体測定を通して、自分自身の成長と友だちとの違いを学習する。
一学期	9	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思判表力) 球技についての自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えることができる。 (学・人) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動することができる。	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとする。	③球技(ボウリング)	・スライダーを使い球を転がす。 ・倒したピンを数える。 ・シューターの向きを調整する。 ・個人戦と団体戦の試合を行う。
		(知及技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方がわかり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。 (思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動ができる。	(知・技) 陸上運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方がわかり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 陸上運動についての自分の課題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 陸上運動に進んで取り組み、きまりを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとしている。	④陸上競技(短距離走・リレー)	・決められた短い距離を自分なりの方法で走ったり、歩いたり、電動車いすで移動したりする。 ・自分のコースを走る練習 ・バトンパスの練習 ・県総合運動公園(かりゆし公園)を利用する。
		(知及技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けることができる。 (思判表力) 初歩的な泳ぎについて自分の課題を見つけその解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えることができる。 (学・人) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、きまりなどを守り友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動ができる。	(知・技) 初歩的な泳ぎの楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 初歩的な泳ぎについて自分の課題を見つけその解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 初歩的な泳ぎに進んで取り組み、きまりなどを守り友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとしている。	⑤水泳	・水慣れ(シャワー・足浴・顔つけ) ・水中ウォーキング ・ビート板等の浮き具を使用した活動 ・浮力を利用して様々な動きを行う活動。

二 学 期	20	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思判表力) 球技についての自分の議題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えることができる。 (学・人) 球技に進んで取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動することができる。	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分の議題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとしてる。	⑥球技（コントロールアタック, ティーベースボール）	(コントロールアタック) ・ 指定した場所から指定した的を狙い投げたり、ねらう的を自分で決め投げる活動。 ・ 個人戦、チーム戦の試合（ティーベースボール） ・ ティーに置かれたボールをバットにあてる活動。 ・ 素早く一塁まで移動する活動。 ・ 転がってきたボールをキャッチしたり、触れる位置まで移動する活動。 ・ 試合（車いすバスケットボール） ・ パスやドリブルをして、各自の高さに設定されたゴールまでボールを運び得点を競う運動。
	10	(知及技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ることができる。 (思判表力) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人) さまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けることができる。	(知・技) 基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現しようとしている。 (思・判・表) 基本的な表現運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えようとしている。 (主学) さまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく表現運動をしたり、場や用具の安全に気を付けようとしている。	⑦エイサー等	・ 曲に合わせてパーランクーを叩く。 ・ 動画を見ながら振り付けを覚える。
三 学 期	10	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。 (思判表力) 球技についての自分の議題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えることができる。 (学・人) 球技に進んで取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動することができる。	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、その行い方が分かり、基本的な動きや技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。 (思・判・表) 球技についての自分の議題を見つけ、その解決のための活動を考えたり、工夫したりすることを他者に伝えようとしている。 (主学) 球技に進んで取り組み、さまりや簡単なルールを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動しようとしてる。	⑧球技（車いすサッカー）	・ 大ボールを手で押したり、車いすを操作しながら押したりする活動。 ・ 動いているボールを止める運動。 ・ ゴールに向かってボールを押し転がし、得点したりする運動。
	10	(知及技) 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出すことができる。 (思判表力) これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶことができる。 (学・人) 友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動することができる。	(知・技) 年間を通して取り組んだ活動内容を思い出そうとしている。 (思・判・表) これまでの活動の中から、もう一度挑戦したいことを選ぶようとしている。 (主学) 友だちと作戦を立て、楽しく安全に活動しようとしている。	⑨チャレンジカップ	・ 動画や記録を通して、1年間の取り組みを確認する。 ・ 好きな競技を選ぶ。 ・ 皆と選んだ競技の内容やルールを再確認してゲームを行う。
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部 1年（Ⅱ課程Aグループ） 職業・家庭（職業分野） 年間指導計画

単位数 ／ 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
77	「職業・家庭 たのしい職業科」・iPad、スイッチ教材、パソコン、大型テレビ等	職業・家庭担当2名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）職業について関心をもち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする。（中1段階） （思判表力）将来の職業生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、課題を解決する力の基礎を養う。 （中1段階） （学・人）将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養う。（中1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
年間を通して指導する		「働くとは」 （知及技） ・職業の授業目標を理解することができる。 （中1段階A職業生活ア（ア）） ・活動内容を理解し、目標をもつことができる。（中1段階A職業生活ア（イ）） （思・判・表） ・自分の役割が理解できる。（中1段階A職業生活ア（イ）） ・あいさつや、言葉使いが丁寧にできる。（中1段階A職業生活ア（ア）） （学・人） ・将来の職業生活の実現に向けて、社会人としてのマナーを身につけようとする実践的な態度を養う。（中1段階A職業生活イ（イ）⑦）	（知及技） ・ミーティングで作業内容を確認し、本時の課題達成に向けて手順を考えて行動しようとしている。 （思・判・表） ・場に応じた挨拶や返事、表現をしようとしている。 ・敬語で話しかけると敬語で返事している。 （学・人） ・社会人としてのマナーを身につけ、実践しようとしている。	「働く」ってどういうこと？ ・挨拶	ミーティング（作業前後） ・自分のこと、働くこと、進路について考える ・社会人のマナー（返事、報告）の練習 ・正しい話の聞き方、発言の仕方 ・挨拶の仕方 ・正しい身だしなみ（気温に合った衣服の選択） ・休み時間の過ごし方
1学期	25	①オリエンテーション （知及技） ・働くことの目的を考えることができる。 ・職業の授業目標を理解することができる。 ・活動内容を理解し、目標をもつことができる。 （思判表力） ・将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考えようとする態度を養う。 （学・人） ・実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。 ②季節野菜の栽培 （知及技） ・季節の野菜・草花を育成するための基礎的な知識や技能を理解することができる。 （思判表力） ・季節の野菜・草花の苗を移植するための道具を選んだり、移植の方法を自分で考えることができる。 （学・人） ・季節の野菜・草花の収穫実現に向けて、主体的に活動に取り組む態度を養う。	（知・技） ・働くことの目的を理解しようとしている。 ・授業の目標や活動内容を理解しようとしている。 （思・判・表） ・卒業後の職業生活に必要な課題を設定しようとしている。 ・学習したことを生かして設定した課題を解決しようとしている。 （知・技） 野菜や草花の成長や変化について、具体的にどの部分が成長や変化しているか説明することができる。 （思・判・表） 植物を移植する時、植物の根つこの状態や成長に合わせて、自分で考えて道具を使い分けしている。 （主学） 植物の実の大きさや花の変化に関心を持ち、活動に参加しようとしている。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	①オリエンテーション ・社会人としてのマナーを身につけよう 【社会参画、公共の精神】 ・「働く」ってどういうこと？ ②「季節野菜の栽培」 ・種まき ・土作り ・鉢上げ ・水かけ ・収穫 【勤労】	① オリエンテーション ・自己紹介 ・授業の目標確認 ②「季節野菜の栽培」 ・補助具を利用して種まきをしよう ・土と堆肥を混ぜて土作りをしよう ・十分な水やりをしよう ・収穫方法を学ぼう
2学期	32	③情報機器の活用 （知及技）コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作を教師と一緒にすることができる。 （思判表力）コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。 （学・人）コンピュータ等の情報機器を使って生活を工夫しようとする態度を身に付けることができる。	（知・技）コンピュータ等の身近な情報機器の初歩的な操作を教師と一緒にしている。 （思・判・表）コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことを自分なりの表現で他者に伝えている。 （主学）コンピュータ等の情報機器と身近な生活についての関連に気付き、生活を工夫する方法について教師と一緒に考えている。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	③情報機器の活用 「情報機器に触れよう」 職業生活 「模擬販売の準備をしよう」 【向上心、個性の伸長】	③情報機器の活用 ・スイッチ教材で遊ぼう ・タブレット端末を使ってみよう（いろいろなアプリやゲーム） ・写真や動画を撮影しよう ・テレビ電話でコミュニケーション ・模擬販売に向けて、チラシや看板を作ろう！
3学期	20	④草花販売を実践してみよう （知及技） ・物を販売するための基礎的な知識や方法を理解することができる。 （思判表力） ・買い物しやすい環境を自分で考え課題を解決することができる。 （学・人） ・収穫した野菜や草花の完売に向けて、主体的に活動に取り組む態度を育てる。	（知・技） 販売に必要とされる実践的な知識や方法を理解することができる。 （思・判・表） 買い物しやすい環境を自ら考え工夫し、表現している。 （主学） 安価での価格設定や販売時の値段の交渉について関心を持ち、主体的に活動に参加している。 【評価資料】活動の様子を観察して評価する。	④草花販売を実践してみよう ・種まき ・土作り ・鉢上げ ・水かけ ・収穫 ・販売準備 【勤労】 【感謝】 【礼儀】 【個性の伸長】	④「季節の野菜・草花の生育」 ・補助具を利用して種まきをしよう ・土と堆肥を混ぜて土作りをしよう ・十分な水やりをしよう ・収穫方法を学ぼう ・販売の挨拶を復唱またはロールプレイング

留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和8年度 中学部 （Ⅱ 課程A） 家庭（家庭分野）年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
77	「一人前になる為の家事の図鑑」	家庭担当 2 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）家庭の中の自分の役割に気付き、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。（中1段階） （思判表力）家庭生活に必要な事柄について触れ、課題や解決策に気付き、実践し、学習したことを伝えるなど、日常生活において課題を解決する力の基礎を養うことができる。（中1段階） （学・人）家族や地域の人々とのやりとりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫しようとする態度を養うことができる。（中1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	21	（知及技）製作計画やミシン縫いによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。（1段階Bウ（ア）） （思判表力）生活を豊かにするための布等を用いた物の製作計画やミシン縫いによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけることができる。（1段階Bウ（イ）） （学・人）家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布等を用いたミシン縫いによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践することができる。（1段階Bウ（イ））	（知・技）製作計画やミシン縫いによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にしようとしている。 （思・判・表）生活を豊かにするための布等を用いた物の製作計画やミシン縫いによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけようとしている。 （主学）家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布等を用いたミシン縫いによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。	製作活動 ・基礎ぬい ・ミシン縫い ・作品の製作	生活を豊かにするための布を用いたミシン縫いの製作について、「健康・快適・安全」の視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、製作計画を考え、製作を工夫し、活動する。
	4	（知及技）住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解しているとともに、適切にできる。（1段階Bエ（ア）） （思判表力）自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて考えることができる。（1段階Cイ（イ）） （学・人）家族の一員として、快適な住まい方や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。（1段階Cイ（イ））	（知・技）住まいの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切に行おうとしている。 （思・判・表）自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解しようとしている。 （主学）家族の一員として、快適な住まい方や環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。	身の回りや生活の場を見つめよう 身の回りをきれいにしよう	身の回りを気持ちのよい場所にするために必要な仕事を見つけよう。 整理・整頓やそうじの必要性が分かり、それらの適切な仕方を考え、手順に沿って実践しよう。
2 学期	12	（知及技）幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解することができる。幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解することができる。 （学・人）幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫することができる。	（知・技）幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解しようとしている。 （主学）幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫しようとしている。	幼児の生活、幼児の生活と遊び（幼児の施設へ行ったり、学校へ招待しよう）	幼児の1日の生活の特徴について幼児のいる施設に行ってみよう・幼児を学校へ招待しよう
	12	（知及技）中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解することができる。 （思判表力）1日分の献立について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けることができる。 （学・人）1日分の献立について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践することができる。	（知・技）中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解しようとしている。 （思・判・表）1日分の献立について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けようとしている。 （主学）1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	何をどれくらい食べれば良いか 買い物学習	家庭で使う用具を知り、その用具を使って活動してみる。 家庭の仕事、家族の協力、家庭の仕事と自分との関わりを具体的に考えることを通して、自分にできる仕事は何か考える。 実際に買い物に行き、食品の種類などを把握できるようにする。
	12	（知及技）消費者トラブルの事例とその対応について理解することができる。 （思判表力）消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫することができる。 （学・人）消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善しようとしたりして、生活を工夫し創造し、実践することができる。	（知・技）消費者トラブルの事例とその対応について理解しようとしている。 （思・判・表）消費者トラブルを未然に防いだり解決したりするための方法を考え、工夫しようとしている。 （主学）消費者トラブルの対応について、課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善しようとしたりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	消費者トラブルを防ぐ	消費者トラブルを知り、未然に防ぐ方法や解決する方法を考える。

3 学 期	8	(知及技) 買い物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解し、購入することができる。(1段階Cア(7)) (思判表力) 身近な物の選び方、買い方を理解しているとともに、購入するために必要な情報の収集・整理が適切にできる。(1段階Cア(7)) (学・人) 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解することができる。(1段階Cイ(1))	(知・技) 買い物の仕組みや消費者の役割が分かり、物や金銭の大切さと計画的な使い方について理解しようとしている。 (思・判・表) 身近な物の選び方、買い方を理解しているとともに、購入するために必要な情報の収集・整理をしようとしている。 (主学) 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解しようとしている。	食品の選択と購入 買い物学習	食品を選択する観点についてまとめる。 食品の表示について調べ、まとめる。 用途に応じた食品の選択について考える。 実際に買い物に行き、消費活動を体験する。
	8	(知及技) 簡単な調理の仕方や手順について知り、実践できる。 (思判表力) 簡単な調理計画について考えることができる。 (学・人) 作業や実習等で達成感を得ることができる。	(知・技) 簡単な調理の仕方や手順について知り、実践しようとしている。 (思・判・表) 簡単な調理計画について考えようとしている。 (主学) 作業や実習等で達成感を得ようとしている。	簡単なおやつを作ろう シュークリームなど 販売をしよう	幼児の間食作りを体験し、幼児への理解を深める。 簡単な調理→販売学習を通して達成感を得る。
留意点 引継ぎ等					

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
42	なし	外国語担当 1 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）身近な生活で見聞きする外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことができる。 （思判表力）身近な事柄について、外国語で伝え合う楽しさを知ることができる。 （学・人）外国語を通して外国語やその背景にある文化の違いに触れ、コミュニケーションを図ろうとすることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	14	（知及技） ①英語のあいさつ表現や天気の違いの言い方を使ってあいさつすることの楽しさを知ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア ②英語での物の数え方の特徴を知り、数の言い方や、いくつあるかたずねる表現に慣れ親しむことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア ③家族など身の回りの英語に関心を持つことができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア （思判表力） ④色の言い方に慣れ親しみ、英語で好きな色を表現しようとする事ができる。小(1)英語の特徴等に関する事項ア （学・人） ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	（知・技） ①英語のあいさつや天気の違いの表現が分かり、表現しようとしている。 ②英語の数え方と日本語との違いに気づき、表現しようとしている。 ③自分の家族メンバーを英語で表現しようとしている。 （思・判・表） ④好きな色を選び英語で表現しようとしている。 （主学） ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	①あいさつ・天気 ②数 ③家族 ④色	①自己紹介、はじめのあいさつ、天気 ②1～10、20～31 ③How many ～？ ④家族メンバーの名称 ⑤家族紹介 ④色 ・I like～./I don't like ～.
2 学期	18	（知及技） ①形の言い方に慣れ親しみ、聞いて表現しようとする事ができる。小(1)英語の特徴等に関する事項ア （思判表力） ②外国の季節の行事について知り、文化や風習に触れることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ③食べものに関する語句を知り、英語表現を使って好きな食べものや食べたいものを伝えようとする事ができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ ④基本的な英語での手紙の書き方に触れることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ(ア) ④外国の季節の行事について知り、外国の文化・風習に触れることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) （学・人） ①②③④相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	（知・技） ①物の形の英語を聞いて、教師と一緒に発音しようとしている。 （思・判・表） ②外国の文化に触れたり、コミュニケーションを取ろうとしている。 ③自分の好きな食べ物や食べたいものを英語で表現しようとしたり、友達に伝えようとしている。 ④簡単な英語の手紙の書き方やカード作りを通して外国の文化に触れ、自分の気持ちを表現しようとしている。 ④外国の文化に触れ季節の行事の違いに気づき、楽しく体験しようとしている。 （主学） ①②③④興味関心を持って取り組もうとしている。	①形 ②ハロウィーン ③食べもの ④ホリデイズーン	①形の種類 ②ハロウィーン ③食べもの ・I want to eat/ drink/ have ～. ・What do you like? ④クリスマスカードづくり ④外国の年末年始の過ごし方

3 学 期	10	(知及技) ①新年、冬の季節に関する英単語に慣れ親しむことができる。小(1)英語の特徴等に関する事項イ(イ) ①顔のパーツ、上下左右の表現を知ることができる。小(1)イ英語の特徴等に関する事項(イ) (思判表力) ②感謝の気持ちを伝えたり、相手の良いところに気づくことができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項ア ③1年間で学習した内容を振り返ることができる。 小(1)英語の特徴等に関する事項ア 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ (学・人) ①②③相手に関心を示しながらコミュニケーションを図ろうとすることができる。 小(2)自分の気持ちや考えなどを表現したり、伝えたりする力の素地に関する事項イ	(知・技) ①季節を表す英語を聞いて、教師と一緒に発音しようとしている。 ①顔の部分を表す英語を聞き、教師と一緒に福笑いを楽しみコミュニケーションを取ろうとしている。 (思・判・表) ②感謝を表す英語表現を聞き、相手に伝えようとしている。 ③学習した英語の語句や表現を使って伝えようとしている。 (主学) ①②③興味関心を持って取り組もうとしている。	①新年を祝おう ・世界の正月&日本の正月 ・おみくじ ・福笑い ②感謝の気持ちを伝える ・バレンタインズデー ③1年間のまとめ	①新年のあいさつ、外国の新年、干支(Zodiac animals)、おみくじ ①福笑い ②感謝の表現(Thank you card)、バレンタインズデー ③既習語句や表現の振り返り
留意点 引継ぎ等					

令和 8 年度 中学部 (Ⅱ課程A グループ) 道徳 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等			担当者名	
35		なし			道徳担当 2 名	
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度						
年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てることができる。				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容	
1 学期	7	気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようことができる。	気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちの良い挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。	
	7	生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることの素晴らしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。	
2 学期	7	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をすることができる。	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をしようとしている。	節度、節制	自己評価シートの作成：生徒に自己評価シートを作成させ、自分ができることとできないことを洗い出し、改善点を考える。 安全対策の学習：日常生活や緊急時に必要な安全対策について学習し、安全に気を付けるための行動を確認する。	
	7	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくることができる。	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくろうとしている。	よりよい学校生活、集団生活の充実。	学級活動や学校行事において、チームワークを意識し、協力して取り組む。先生や職員のお手伝いをする。例えば、教室の机や椅子の整理、休み時間の監視、掃除など。	
3 学期	7	友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり。助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。	
留意点 引継ぎ等		・年間を通して行う。 ・行事や各教科と関連づけて学習内容を設定する。（販売学習・PT0バザー・校外学習など）				

令和8年度 中学部（Ⅱ課程Aグループ） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	・ iPad、スイッチ教材、パソコン、大型テレビ等	特別活動担当 2 名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技) 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることができる。 (思判表力) 交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共に共にしたりする集団活動を通して生徒の経験を広め、自己実現や社会参画のための課題を見だし、解決に向かって取り組むことができる。 (学・人) 人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養うことができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けられることができる。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けようとしている。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	① 1 学期始業式 ①入学式 ②身体測定 ③新入生歓迎会 ③児童生徒総会 ④火災避難訓練 ⑤夏休みの過ごし方 ① 1 学期終業式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②身体の測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
	2	①自分ができることや自分の課題（頑張りたいこと、伸ばしたいこと）について知ることができる。 ②現在の課題を発見し、見通しをもって自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて目標達成に向けて自分の考えをまとめ・表現ができる。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付ける。	①自分の周り（地域や学校）で働く人の様子を知ることができ、働くことの意義を知っている。 ②自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を集め、整理して、まとめ・表現する力を身に付けている。相手の意見を聞いて自分の考えを伝えている。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	生徒の興味・関心に応じた課題 「キャリアパスポートの取組み」	・ 個人目標の設定（年間・学期） ・ 1 学期の振り返り
2 学期	12	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ④互いに協力をしながら、式や競技に参加することができる。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ④互いに協力をしながら、式や競技に参加することができる。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	① 2 学期始業式 ②児童生徒会 ②校外学習 ③地震津波避難訓練 ④学習発表会 ⑤冬休みの過ごし方 ① 2 学期終業式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②身体の測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
	2	①自分ができることや自分の課題（頑張りたいこと、伸ばしたいこと）について知ることができる。 ②現在の課題を発見し、見通しをもって自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて目標達成に向けて自分の考えをまとめ・表現ができる。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付ける。	①自分の周り（地域や学校）で働く人の様子を知ることができ、働くことの意義を知っている。 ②自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を集め、整理して、まとめ・表現する力を身に付けている。相手の意見を聞いて自分の考えを伝えている。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	生徒の興味・関心に応じた課題 「キャリアパスポートの取組み」	・ 2 学期の目標設定 ・ 2 学期の振り返り

3 学 期	5	①厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげることができる。	①厳粛で清らかな気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげようとしている。	①3学期始業式 ②児童生徒会役員選挙 ②児童生徒会役員認証式 ②卒業生を送る会 ③一年間の振り返り ①卒業式 ①修了式 ①離任式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ③学級や学部での発表、儀式での挨拶など
	2	①自分ができることや自分の課題（頑張りたいこと、伸ばしたいこと）について知ることができる。 ②現在の課題を発見し、見通しをもって自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて目標達成に向けて自分の考えをまとめ・表現ができる。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付ける。	①自分の周り（地域や学校）で働く人の様子を知ることができ、働くことの意義を知っている。 ②自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を集め、整理して、まとめ・表現する力を身に付けている。相手の意見を聞いて自分の考えを伝えている。 ③探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	生徒の興味・関心に応じた課題 「キャリアパスポートの取組み」	・3学期の目標を設定 ・1年間の振り返りと評価 ・次年度へ向けての目標設定
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部（Ⅱ課程A） 総合的な学習の時間 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	総合担当2名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できる。 （思判表力）実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現ができる。 （学・人）探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	3	（知及技）身近な生活や他者との関わりの中から、自分の好きなことを見いだしたり関心を広げたりすることができる。 （思判表力）自分の関心のあることや楽しさを感じることにについて、自分で考え、伝えることができる。 （学・人）自分の意思や目標をもって、自他のよさを生かしながら協働して課題解決に向けた探究活動に取り組むことができる。	（知・技）身近な生活や他者との関わりの中から、自分の好きなことを見いだしたり関心を広げたりしている。 （思・判・表）自分の関心のあることや楽しさを感じることにについて、自分で考え、伝えている。 （主学）自分の意思や目標をもって、自他のよさを生かしながら協働して課題解決に向けた探究活動に取り組もうとしている。	生徒の興味・関心に応じた課題 「自分や友達の好きなことや得意なことを知ろう」 「自分の家族を紹介しよう」	・自分のことや家族のこと、友達のことを知る ・わかったことを掲示したり、発表したりする
	3	（知及技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 （思判表力）卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりすることができる。 （学・人）意思や目標をもって進路学習に取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	（知・技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けている。 （思・判・表）卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりしている。 （主学）意思や目標をもって進路学習に取り組む、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	職業や自己の将来に関する課題 「進路学習」 「ビジネスマナー」	・進路学習会（講話を聞いて、自己の将来について考える）
	3	（知及技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ることができる。 （思判表力）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えることができる。 （学・人）教師の話や絵本、映像などに関心を向け、平和について自分なりの考えをもつことができ、異なる意見や他者の考えを尊重することができる。	（知・技）郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて理解できる。 （思・判・表）平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えている。 （主学）教師の話や絵本、映像などに関心を向け、平和について自分なりの考えをもち、異なる意見や他者の考えを尊重している。	地域や学校の特色に応じた課題 「平和学習」	・絵本や映像から平和について学ぶ ・パネル展示見学 ・「平和について」話し合い、お互いの考えを知ろう
	3	（知及技）地域の施設について知ることができる。郷土の行事や文化について知ることができる。 （思判表力）地域の施設、郷土の行事や文化について調べたことをまとめ、意見や考えたことを他者に伝えることができる。 （学・人）地域の施設や郷土の文化についての学習に主体的・協働的に取り組むことができ、異なる意見や他者の考えを尊重することができる。	（知・技）地域の施設や郷土の文化について知っている。 （思・判・表）地域の施設、郷土の行事や文化について調べたことをまとめ、考えたことを他者に伝えている。 （主学）地域の公共施設や郷土の文化についての学習に主体的・協働的に取り組み、異なる意見や他者の考えを尊重している。	地域や学校の特色に応じた課題 「地域の施設」 「郷土の文化」	校外学習 ・地域の施設について調べる（情報を集める、意見をまとめる、発表する） ・郷土の文化について調べる
2 学期	5	（知及技）自分の周り（地域や学校）で働く人の様子を知ることができ、働くことの意義を知ることができる。 （思判表力）自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を集め、整理して、まとめ・表現する力を身に付けることができる。相手の意見を聞いて自分の考えを伝えることができる。 （学・人）探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	（知・技）自分の周り（地域や学校）で働く人の様子を知ることができ、働くことの意義を知っている。 （思・判・表）自らが果たすべき立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を集め、整理して、まとめ・表現する力を身に付けている。相手の意見を聞いて自分の考えを伝えている。 （主学）探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	職業や自己の将来に関する課題 「働くことについて」 「地域や学校、自分の周りで働く人」	・地域や学校、自分の周りで働く人について調べる ・お互い調べたことについてまとめ、話し合う
	5	（知及技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 （思判表力）卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりすることができる。 （学・人）就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	（知・技）卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けている。 （思・判・表）卒業後の社会生活に具体的なイメージをもち、課題を立てたり学んだことを表現したりしている。 （主学）就業・生活体験に意欲をもって取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を身に付けている。	職業や自己の将来に関する課題 「就業・生活体験」	・就業・生活体験 ・事前事後学習

	4	（知及技）交流学习等を通し、近隣中学校等の生徒の様子を知ることができる。 （思判表力）他校の生徒や初対面の人との自分なりの関わり方を考え、表現することができる。 （学・人）互いのよさを生かしながら、積極的に他者と関わり合おうとすることができる。	（知・技）交流学习等を通し、近隣中学校等の生徒の様子を知っている。 （思・判・表）他校の生徒や初対面の人との自分なりの関わり方を考え、表現している。 （主学）互いのよさを生かしながら、積極的に他者と関わり合おうとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「交流・共同学習」 「居住地校交流（希望者のみ）」	・近隣中学校（美東中学校）との交流 ・他校との交流 ・居住地校交流
3 学 期	9	（知及技）課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けているとともに、地域の特徴やよさがわかり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付くことができる。 （思判表力）仮説を立てたり、調べたりして得た情報を基に考えたりする力を身に付けているとともに、考えたことをまとめ・表現できる力を身に付けることができる。 （学・人）探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を養うことができる。	（知・技）課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けているとともに、地域の特徴やよさがわかり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気付いている。 （思・判・表）仮説を立てたり、調べたりして得た情報を基に考えたりする力を身に付けているとともに、考えたことをまとめ・表現できる力を身に付けている。 （主学）探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとしている。	地域や学校の特色に応じた課題 「地域の中で自分たちができることをみつけよう」	・自分たちが（貢献）できることについて話し合い、実践する。
留意点 引継ぎ等					